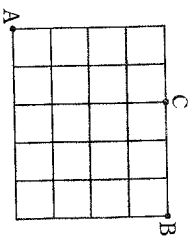


◀ 場合の数と確率

19 右の図のような道のある町で、AからBまで最短で行く経路について、Cを通る確率を考える。各交差点で右に進む確率と上に進む確率がともに  $\frac{1}{2}$  であるとし、右に進めない交差点では確率1で上に進み、上に進めない交差点では確率1で右に進むとする。



(1) AからBへの最短経路の数をN、そのうちCを通るものの数をnとする。このとき、

AからBに最短で向かう際にCを通る確率は  $\frac{n}{N}$  ではない。この理由を説明せよ。

AからCへ経路はBへ(2)最短経路あり、  
全てが同じ確率だからとれないから

その例↓

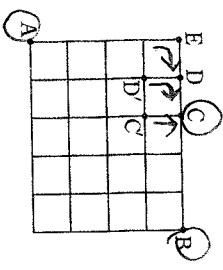
i)  $A \rightarrow A \rightarrow A \rightarrow A \rightarrow B$  と進む場合の確率  
 $(\frac{1}{2})^4 \times 1^5 = \frac{1}{16}$

ii)  $A \rightarrow A \rightarrow A \rightarrow C \rightarrow B$  と進む場合の確率  
 $(\frac{1}{2})^3 \times (\frac{1}{2})^4 \times 1^3 = \frac{1}{64}$

※必ず具体例を挙げて

参考  
 AからBへの最短経路は  
 $5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 120$   
 $A \sim C \sim B$  の最短経路は  
 $4 \times 2 \times 1 = 8$

(2) 右の図を参考にして、AからBに最短で向かう際にCを通る確率を求めよ。



i)  $A \rightarrow E \rightarrow C \rightarrow B$  を通る場合  
 $(\frac{1}{2})^4 \times 1^2 \times 1^3 = \frac{1}{16}$

ii)  $A \rightarrow D' \rightarrow D \rightarrow C \rightarrow B$  を通る場合  
 $4 \times (\frac{1}{2})^4 \times (\frac{1}{2}) \times \frac{1}{2} \times 1^3 = 4 \times (\frac{1}{2})^5 = \frac{1}{8}$

iii)  $A \rightarrow C' \rightarrow C \rightarrow B$  を通る場合  
 $5 \times 2 \times (\frac{1}{2})^2 \times (\frac{1}{2})^3 \times \frac{1}{2} \times 1^3 = 10 \times (\frac{1}{2})^6 = \frac{5}{32}$

i), ii), iii) の確率を  
 $\frac{1}{16} + \frac{1}{8} + \frac{5}{32} = \frac{11}{32}$

	陽性	陰性
感染している	320人	80人
感染していない	3840人	5760人

ある集団Xについて、「病気Dに感染しているかしていないか」、「病気Dに関する検査Aの結果が陽性か陰性か」をまとめた結果、右の表のようになった。この表の割合を確率とみなすとき、次の問いに答えよ。

- (1) 病気Dに感染している人が陽性となる確率を「感度」、感染していない人が陰性となる確率を「特異度」という。検査Aの感度と特異度を求めよ。

$$\text{検査Aの感度は} \frac{320}{320+80} = \frac{320}{400} = \frac{4}{5}$$

$$\text{検査Aの特異度は} \frac{5760}{3840+5760} = \frac{5760}{9600} = \frac{3}{5}$$

- (2) 集団XのPさんが改めて検査Aを受けたところ、結果が陽性であった。Pさんが実際に病気Dに感染している確率(陽性的中度)を求めよ。

Pさんが検査Aの結果が陽性であるという条件のもとで、

病気Dに感染している確率は

$$\frac{320}{320+3840} = \frac{320}{4160} = \frac{1}{13}$$

- (3) 陽性的中度は、集団の有病率(ある集団の中で病気に感染している人の割合)によって変化する。病気Dの有病率が10%である集団YのQさんが検査Aを受けた結果、陽性であった。陽性的中度を求めよ。

集団Yに於いて、「病気Dに感染しているか」

検査Aの結果が陽性か陰性か」を表(研究)にあると

	陽性	陰性
感染している	$\frac{1}{10} \times \frac{4}{5}$	$\frac{1}{10} \times \frac{1}{5}$
感染していない	$\frac{9}{10} \times \frac{2}{5}$	$\frac{9}{10} \times \frac{3}{5}$

Qさんが検査Aの結果が陽性であるという条件の下で、病気Dに感染している確率は

$$\frac{\frac{1}{10} \times \frac{4}{5}}{\frac{1}{10} \times \frac{4}{5} + \frac{9}{10} \times \frac{2}{5}} = \frac{4}{4+18} = \frac{4}{22} = \frac{2}{11}$$